

2021年6月2日

関係各位

新型コロナウイルス感染症によるクラスターの終息について

中部学院大学

学長 古田 善伯

中部学院大学短期大学部

学長 片桐 多恵子

本学では5月14日以降、新型コロナウイルスに感染した学生が複数名確認され、岐阜県は、その内、本学硬式野球部の寮を中心とした感染状況をクラスターとして認定しています。

在学生やご家族、関係者をはじめ、地域のみなさま方には多大なご心配をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

本学では、今回の事態を踏まえ、今後さらに感染防止対策をより一層徹底していきたいと存じます。

1. 硬式野球部の寮を中心としたクラスターの終息について

・PCR検査によって「陽性」が確認された学生・関係者

全員、保健所からの指導により入院・療養しておりました。既に全員が退院し、現在は自宅等にて健康観察を行っております。

・濃厚接触者としてPCR検査を行い「陰性」が確認され学生・関係者

約3週間の経過観察期間を設けましたが、現在、感染の兆候もなく健康状態に問題はありません。

当該クラスターに関して、その後、二次感染者の確認もなく、本件に係る以降の感染拡大はありません。これを受け、岐阜県は本日をもって、このクラスターが終息したことを発表する予定です。

本学では、6月7日(月)より「対面授業」と「特別授業(遠隔等)」の併用による教育活動を再開しますが、クラブ活動・部活動等の課外活動については、引き続き、自粛を行います。

2. クラスタ発生による本学の対応について（5月17日（月）以降）

- * 学生、学外者のキャンパス内への立入禁止措置を行いました。
- * 「対面授業」を中止し、全ての授業を「特別授業(遠隔等)」としました。
- * 全ての部活動・サークル活動・課外活動を原則、禁止しました。
- * 附属図書館・各センター等の「対面による対応」を中止しました。
- * 公開講座やセミナー、シティカレッジ等の「対面講座」を中止しました。

3. 今後の硬式野球部の活動について

- * 硬式野球部の活動は、無期限の停止とします。
- * 硬式野球部の寮は専門業者による消毒作業を行います。
- * 新たに硬式野球部員及び関係者に向けた「新型コロナウイルス感染症対策行動指針」を定めました。今後、部員及び関係者には、本行動指針を遵守し、学生生活を送ります。

【新型コロナウイルス感染症対策行動指針】（主なもの）

- ア) 感染症専門家による「研修会」を開催(部員・関係者は全員出席)。
 - イ) 部員・関係者に対する定期的なPCR検査の実施。
 - ウ) 感染症専門家による寮等、活動実態視察の実施。
 - エ) 硬式野球部員の「コロナガード」を任命（部員による感染症指導役）。
 - オ) 「感染症ホットライン」を設置(匿名による相談、報告の受付)。
 - キ) その他。
-
- * 硬式野球部員その他、全学生に対して、引き続き、次の点を指導いたします。
 - ・ 日中を含めた不要不急の外出・移動を自粛すること。
 - ・ 発熱など体調異常時は、直ちに感染症相談窓口に連絡すること。
 - ・ バーベキュー、カラオケ、コンパ、ゼミ会などの懇親会は行わないこと。
 - ・ 自家用車に家族以外の人とは同乗しないこと。
 - ・ マスクの着用・手指消毒を必ず行うこと。
 - ・ 広域な移動や旅行は行わないこと。その他、基本的感染対策が不十分と思われる場所へは立入らないこと。